

令和6年3月22日
総合政策局国際政策課
(グローバル戦略)

ASEANスマートシティセミナー開催

～マレーシア・米国・日本とスマートシティ分野における三者間連携を議論～

国土交通省は、3月6日、マレーシア国地方政府開発省、米国国務省とともに、「ASEAN スマートシティセミナー」を、マレーシア国・プトラジャヤで開催しました。

セミナー第一部では、各国の取組みを発信する「キーノートスピーチ」と、互いの将来展望を共有する「パネルディスカッション」を行い、マレーシアをはじめとする ASEAN 各国、米国、日本の三者間での将来的な連携の可能性を議論しました。第二部では、スマートシティの実現に欠かせないサービスプロバイダーである民間企業と ASEAN スマートシティネットワークとの「ビジネスマッチング」を行いました。

開催概要

- (1) 日 程 : 令和6年3月6日(水) 10:00～14:30 (マレーシア時間)
- (2) 実施方法 : 現地とオンラインによるハイブリッド開催
- (3) 会 場 : Le Méridien Putrajaya (Putrajaya, Malaysia)
- (4) 主 催 : (主催) 国土交通省、(共催) 日 A S E A N スマートシティネットワーク
官民協議会 (Japan Association for Smart Cities in ASEAN (JASCA))
- (5) 出席者 : 約 140 名 (現地: 約 30 名、オンライン: 約 110 名)
[日本] 国土交通省 (垣下大臣官房参事官、川邊国際交渉官)、
在マレーシア日本国大使館、JASCA 会員及び日本企業※
(※ビジネスマッチング参加企業: 八千代エンジニアリング株式会社、Canon Singapore Pte Ltd、レスク株式会社、メタウォーター株式会社、パシフィックコンサルタンツ株式会社)
[マレーシア] 地方政府開発省 (KPKT: サディ局長)、プランマレーシア (ラシッド部長、シャリファ課長)、イスカンダル地域開発庁 (IRDA: マイムナ局長)、マレーシア国民大学 (UKM: ジャラルディン教授)
[米国] 米国国務省 (フィンク・米 ASEAN スマートシティ協カプログラム・マネージャー)、
在クアラルンプール米国大使館 (ピーター上級商務官)、USASCP パートナー企業 (ミューラー博士)
[ASEAN] ASEAN スマートシティネットワーク各都市
- (6) 結果概要: 別紙1のとおり



(日本) 垣下大臣官房参事官の挨拶



(マレーシア) サディ局長の挨拶



(米国) ピーター上級商務官の挨拶

<問い合わせ先>

総合政策局国際政策課(グローバル戦略) 川邊、木下 TEL03-5253-8314 (直通)

結果概要

■ 第一部（前半）：キーノートスピーチ

日本からは、垣下大臣官房参事官の冒頭挨拶の後、川邊国際交渉官より、日本とASEAN 各国との間で実施している「日 ASEAN 相互協力による海外スマートシティ支援策（Smart JAMP）」の取組について、基調講演を行いました。

マレーシアからは、KPKT のサディ局長による冒頭挨拶の後、プランマレーシアのラシッド部長より、スマートシティ政策の全体像と、スマートシティ評価指標の開発と運用について、発表されました。

米国からは、在クアラルンプール米国大使館のピーター上級商務官による冒頭挨拶の後、国務省のフランク・米 ASEAN スマートシティ協力プログラム・マネージャーより、「米国-ASEAN Smart Cities Partnership (USASCP)」の取組について、オンラインでプレゼンテーションされました。また、米国パートナーとして、IRDA のマイムナ局長より、マレーシアと日米両国との協働プロジェクトを紹介されました。

■ 第一部（後半）：パネルディスカッション

マレーシア国民大学のジャラルディン教授による進行のもと、垣下大臣官房参事官、プランマレーシアのシャリファ課長、USASCP パートナー企業のミュラー博士の三者間で、パネルディスカッションを行いました。マレーシア及び米国のそれぞれから話題提供を行い、日本からは、スマートシティ実現に向けた双方の協力の重要性を強調するなど、課題や将来展望について討論しました。

■ 第二部：ビジネスマッチング

日本の民間企業が参加し、マレーシアを中心とした ASCN 政府職員とのビジネスマッチングを行いました。現地とオンラインのハイブリッド形式で開催することで、日本国内からもオンラインでプレゼンテーションを行い、現地会場から活発な質問や意見が飛び交い、双方のコミュニケーションが生まれました。日本企業が有する技術とソリューションを、マレーシアだけでなく ASCN 各国と共有することで、ASEAN におけるスマートシティ実現に向けた具体的なアプローチについて、議論を交わすことができました。



フォトセッション（左から日本・マレーシア・米国）



キーノートスピーチ（米国国務省とのオンライン中継）



パネルディスカッション



ビジネスマッチング

日ASEANスマートシティ・ネットワーク官民協議会（和文） Japan Association for Smart Cities in ASEAN (JASCA)（英文）



- ✓ 官民関係者間の情報共有を強化し、分野横断的対応を効果的に行うため、令和元年10月2日設置。
- ✓ 民間に対する省庁の対応窓口の一元化、相手都市に関する調査・情報提供や日本の製品サービスとのマッチング支援等に取り組む。

組織構成／315会員（令和5年9月時点）



- 情報交換
- 現地会合
- 官民
マッチング
- プロジェクト
チーム組成
- 事業支援

